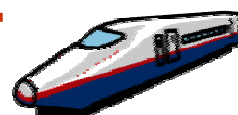


## 新幹線駅舎及び周辺整備の事例

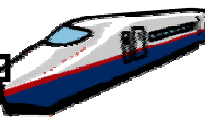
### 第2回まちなみ検討会議

#### 新幹線駅舎及び周辺整備の事例



駅名	路線	所在地	頁
本庄早稲田駅	上越・長野新幹線	埼玉県本庄市	2
安中榛名駅	長野新幹線	群馬県安中市	5
軽井沢駅	〃	長野県軽井沢町	8
佐久平駅	〃	長野県佐久市	11
上田駅	〃	長野県上田市	14
二戸駅	東北新幹線	岩手県二戸市	17
いわて沼宮内駅	〃	岩手県岩手町	20
田沢湖駅	秋田新幹線	秋田県仙北市	23
雫石駅	〃	岩手県雫石市	26
大曲駅	〃	秋田県大仙市	29
角館駅	〃	秋田県仙北市	30

# 上越・長野新幹線：本庄早稲田駅

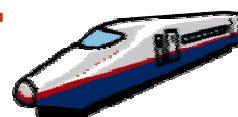


(埼玉県本庄市)



開業	2004年3月
駅構造	高架駅
在来線	なし(高崎線本庄駅は北へ2km)
駅舎デザイン	コンクリートとガラスの質感を活かした現代的でシンプルなデザイン
駅施設	自由通路・売店・待合室・地域案内・軽食スペース等
駅前広場	コンクリートとガラスの大屋根デザイン
	タクシープール・バス乗降場・ビオトープ等
周辺	早稲田リサーチパーク・土地区画整理事業実施中 パークアンドライド用無料駐車場

## 本庄早稲田：駅舎デザイン



### 北口

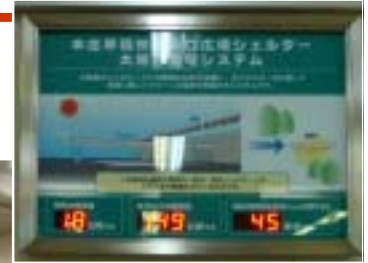
コンクリートとガラスの質感を活かした現代的でシンプルなデザインに、駅前広場の大屋根が突き出している。



### 南口

早稲田リサーチパークの玄関となる南口は現在は小さなロータリーのみ。

# 本庄早稲田：駅施設



## 駅施設

自由通路に面して、近隣の観光案内、整備計画案内スペースや、軽食兼休憩スペースがある。駅前広場の太陽光発電の状況を示すモニターが設置されている。

# 本庄早稲田：駅前広場



## 駅前広場機能

太陽光発電を備えた大屋根、タクシープール、バス乗降場等がある。

男堀川が駅前と一体的に整備されている。



# 本庄早稲田：周辺



## 南口

早稲田大学本庄キャンパス及び男堀川調整池が近接している。



## 北口

土地区画整理事業が進行中。パークアンドライド専用の無料駐車場が点在している。

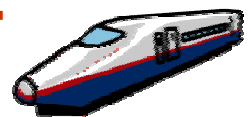
# 長野新幹線：安中榛名駅

(群馬県安中市)



開業	1997年10月
駅構造	地上駅
在来線	なし
駅舎デザイン	グレーと水色を基調に吹き抜け・ガラス張りのデザイン 空気の透明さをコンセプトにした青空の見える駅
駅施設	みどりの窓口・休憩スペース・軽食
駅前広場	モニュメント・一般車乗降場、バス乗降場、パークアンドライド駐車場
周辺	びゅうヴェルジェ安中榛名(ニュータウン開発)

## 安中榛名：駅舎デザイン



### 駅舎

周囲の山並みや豊かな街路樹になじむ、こぢんまりとした駅舎。ライトグレーと水色を基調色としている。



## 安中榛名：駅施設



### 軽食コーナー

駅内部もライトグレー×水色を基調としている。  
駅改札口前の吹き抜け空間に軽食コーナーを設けている。



### 休憩所

待合スペースに周辺案内や地場産品の紹介コーナーを設けている。



## 安中榛名：駅前広場



### 駅前広場機能

一般車乗降場、駐車場、バス乗降場、モニュメントなど  
駅前からニュータウンに向けて広幅員の道路がのびている。



# 安中榛名：周辺



## ニュータウン

びゅうヴェルジェ安中榛名は定住型リゾートシティとして600区画が開発中。中心に「天空の丘」公園があり、まちを一望できる。

各戸の庭が広く緑が多い印象は受けるが、まちなみの統一感を感じられない。



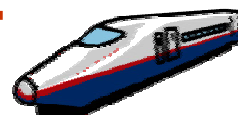
# 長野新幹線：軽井沢駅

(長野県軽井沢町)



現駅舎	1997年10月
駅構造	地上(橋上)駅
在来線	しなの鉄道(始発駅)
駅舎 デザイン	白樺のイメージ(ライトグレー・ベージュが基調) 高い天井・木肌を出した化粧垂木・和紙を挟んだガラスを用いたトップライト(木漏れ日)
駅施設	自由通路・売店・休憩所・地場物産店・土産店・公共施設(ホール等)・FM放送・観光案内所
駅前広場	ペDESTリアンデッキ・噴水広場・一般車乗降場・タクシープール・タクシー乗降場・旧駅舎記念館
周辺	レンタカー・レンタサイクル・送迎用駐車場・飲食店モール・プリンスグランドリゾート 等

## 軽井沢：駅舎デザイン



### 北口

橋上の改札口からデッキで駅前広場につないでいる。ロジ風の三角屋根が印象的。



### 南口

デッキで前面道路を渡り、駅前広場および飲食店モール、アウトレット等に接続している。



## 軽井沢：駅施設



### 自由通路

ライトグレーを基調にした明るい自由通路。天井から自然光を取り入れている。1階レベルはピロティになっており、雨・雪に濡れずに車両乗降場に行くことができる。

### 駅施設

改札内にガラス張りの待合室がある。白樺のデザインにあわせた売店や、公共施設とあわせて整備された観光案内所、休憩所、FM放送局等がある。地場工芸の「軽井沢彫」による駅名プレートがある。

## 軽井沢：駅前広場



### 駅前広場機能

一般車乗降場、バス乗降場、タクシープール、休憩スペース、噴水等

### デザイン

ライトグレー・ベージュが基調色。同心円のデザインが多用されている。

# 軽井沢：周辺



## 南口

アウトレットモールや飲食店街が駅前に展開している。飲食店街はアーケードで連続しており、ベンチなども点在している。

アウトレット来客者用の大型駐車場がある。



## 北口

旧軽井沢駅が記念館として保存されている。周辺は観光客を対象とした焦点が多い既成市街地。

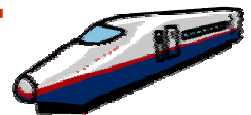
# 長野新幹線：佐久平駅

(長野県佐久市)



開業	1997年10月
駅構造	地上駅
在来線	小海線（橋上駅）
駅舎デザイン	近くの旧中込学校をモチーフにした白壁やステンドグラス風のデザイン、周囲の山並みを表現した三角屋根
駅施設	自由通路・待合室・売店・プラザ佐久（観光案内・飲食店・土産屋・FM放送・からくり時計等）
駅前広場	茶系・木を基調とした落ち着いたデザイン 一般車乗降場、バス乗降場、タクシープール、パークアンドライド駐車場等
周辺	レンタカー・ホテル・ジャスコなど

## 佐久平：駅舎デザイン



### 蓼科口

山並みをイメージした三角の屋根と円形のデッキが入口を印象付けている。



### 浅間口

国重要文化財の中込学校をモチーフに塔屋・ガラス窓などがデザインされている。



## 佐久平：駅施設



### 自由通路

三角屋根の形状を活かした高さのある自由通路。  
デッキの上部が展望テラスになっている。



### プラザ佐久

自由通路から直結した、吹き抜けのある駅ナカ施設。  
観光案内所・みやげ屋・軽食スペース・市民ギャラリー・FM放送・休憩コーナー・市立美術館案内・からくり時計・水の広場など

## 佐久平：駅前広場



### 駅前広場機能

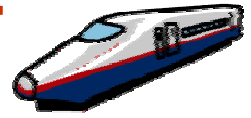
一般車乗降場、バス乗降場、タクシープール、休憩スペース、モニュメントなど

### デザイン

茶系・木が基調のデザイン  
駅前広場のデザインは、蓼科口・浅間口で統一されている



# 佐久平：周辺



**パークアンドライド駐車場**  
大型駐車場が両出口ともに配置されている。

**周辺の商業施設等**  
駅前にはカツラ並木。レンタカー・ジャスコ・ビジネスホテル等が立地。周囲はロードサイドショップが多い。

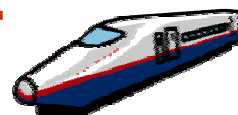
# 長野新幹線：上田駅

(長野県上田市)



現駅舎	2003年12月(駅前整備)
駅構造	高架駅
在来線	しなの鉄道・上田電鉄
駅舎 デザイン	お城口：蔵イメージの白×黒、石・木 温泉口：水色・ピンクのパステル調・ステンレス
駅施設	自由通路・売店・休憩所・びゅうプラザ・土産 や・飲食店・観光案内所
駅前広場	六文銭のデザインモチーフ・真田幸村銅像 ペDESTリアンデッキ・水車広場・一般車乗降場、 バス乗降場、タクシープール
周辺	既成市街地飲食店・イトーヨーカドー・ホテル・ パークアンドライド駐車場等

## 上田：駅舎デザイン



### お城口

新幹線改札口方面。  
蔵をイメージした白と黒のデザインで  
重厚感がある。



### 温泉口

しなの鉄道・上田電鉄改札口方面。水  
色とピンクのパステル調で軽やかなイ  
メージ。

# 上田：駅施設



## 自由通路

新幹線と在来線改札口を結ぶ自由通路は特に何も設けられていない。

## 駅施設

売店・休憩所・びゅうプラザ・土産や・飲食店・観光案内所等がある。駅内で統一されたデザインコンセプトは感じられない。

# 上田：駅前広場



## お城口

駅前ビルに接続するペDESTリアンデッキは太陽光発電を導入。一般車乗降場、バス乗降場、タクシープール、モニュメントなど、六文銭をモチーフに城下町のイメージでデザインされている。





## 上田：駅前広場



### 温泉口

一般乗降場、バス乗降場、モニュメント、並木など。駅舎に合わせて淡いトーンとステンレスの素材でまとめられている。



## 上田：周辺



### お城口

既成市街地が広がっているが、駅周辺に集中してイトーヨーカドー・駅前商業ビル・ホテル・市営駐車場等が立地



# 東北新幹線：二戸駅

(岩手県二戸市)



開業	2002年12月(東北新幹線八戸延伸開業)
駅構造	高架駅、新幹線ホームはスノーシェルターで覆われる
在来線	いわて銀河鉄道(IGR)
駅舎デザイン	周囲の山々に馴染む曲線を基調として、壁面にはガラスを多用した開放感のあるデザイン
駅施設	自由通路・売店・待合室・地域案内等
駅前広場	無駄を省いたシンプルなデザイン
	タクシープール・バス乗降場等
周辺	カシオペアメッセ・なにゃーとパークアンドライド用駐車場

## 二戸：駅舎デザイン



### 西口

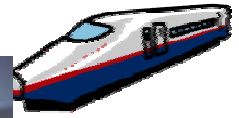
周囲の山々に馴染む曲線を基調として、壁面にはガラスを多用した開放感のあるデザイン。



### 東口

西口と同様に曲線を重ねたデザイン。手前は在来線(IGR)側の駅舎。

## 二戸：駅施設



**自由通路・コンコース**  
内装は白で統一され、清潔感のある空間。コンコースの天井は高く、トップライトがリズムを与えている。

### 駅施設

コンコースに面して、売店、待合室がある。ホームはスノーシェルターで覆われており、ホームドアも設置されている。壁面と面をあわせたベンチは地場の木材。

## 二戸：駅前広場



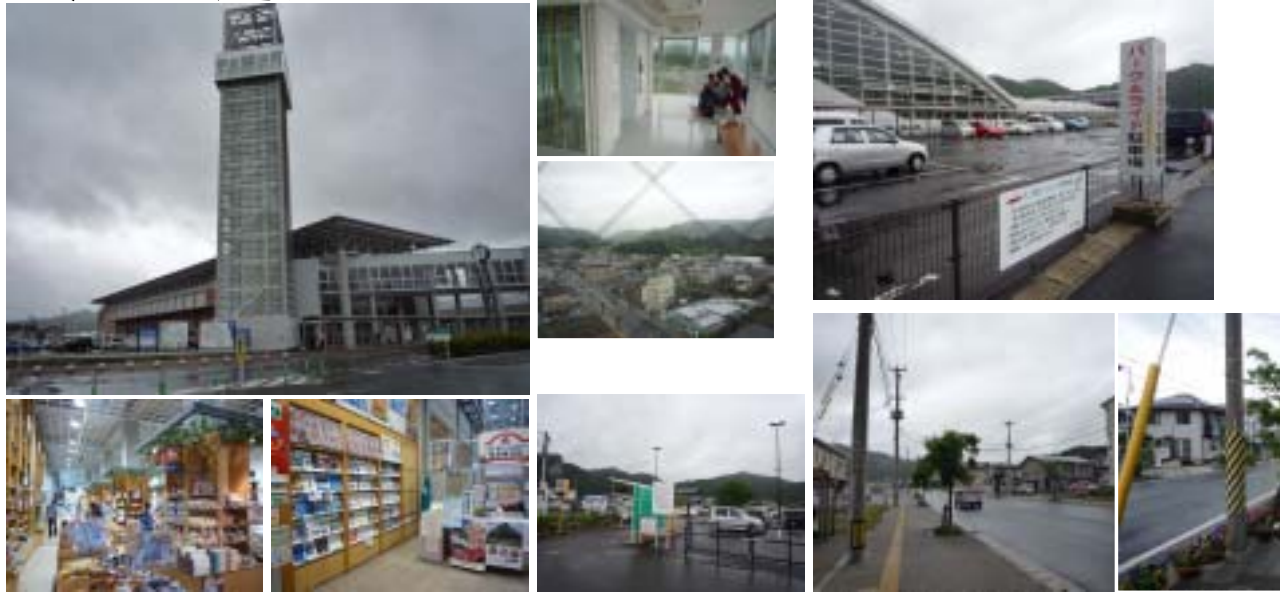
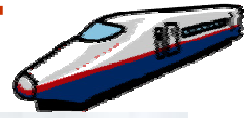
### 駅前広場機能

バス・タクシー乗降場、タクシープール、駐輪場。機能的で広場的な溜まりの空間や休憩スペースは少ない。壁面がガラスであり駅舎内の照明で充分なのか、歩道照明はなく、ロータリー中央の車両用1基のみである。

### デザイン

ブラウン系が基調のデザイン。舗装は赤みがある。駅前広場のデザインは、東西口で統一されている。

# 二戸：周辺



## カシオペアメッセ・なにやーと

駅に隣接した二戸広域観光物産センター。展望タワー、メッセホール、イベントホール、レストラン、物産センターなどからなる。

## 周辺施設等

パークアンドライド駐車場やコイン駐車場、レンタカーなど。周辺は住宅地で、東口には昔からの商店街があるが、閉店が目立つ。

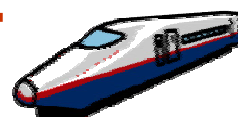
# 東北新幹線：いわて沼宮内駅

(岩手県岩手町)



開業	2002年12月(東北新幹線八戸延伸開業)
駅構造	高架駅
在来線	いわて銀河鉄道(IGR)
駅舎デザイン	高架が高く(15m)周囲の山間部の景観に配慮し曲面屋根で高さを抑え、圧迫感を軽減。周囲のまちなみと山並みの四季の変化を彩る淡いイエローがアクセント。
駅施設	自由通路・売店・待合室・地域案内・軽食スペース等・地域交流センター「プラザあい」
駅前広場	落ちついた茶系の舗装のなかで、白色のファニチャーや芝とモニュメントのロータリーがポップな印象 タクシープール・バス乗降場・駐車場等
周辺	住宅地、東口は山が迫る

## いわて沼宮内：駅舎デザイン



### 西口

高架部のデザインは東口と同様にイエローをアクセントとした高架駅。西口は前面にある交流センターが駅の顔となっている。



### 東口

高架が高く(15m)周囲の山間部の景観に配慮し曲面屋根で高さを抑え、圧迫感を軽減。周囲のまちなみと山並みの四季の変化を彩る淡いイエローがアクセント。



## いわて沼宮内：駅施設



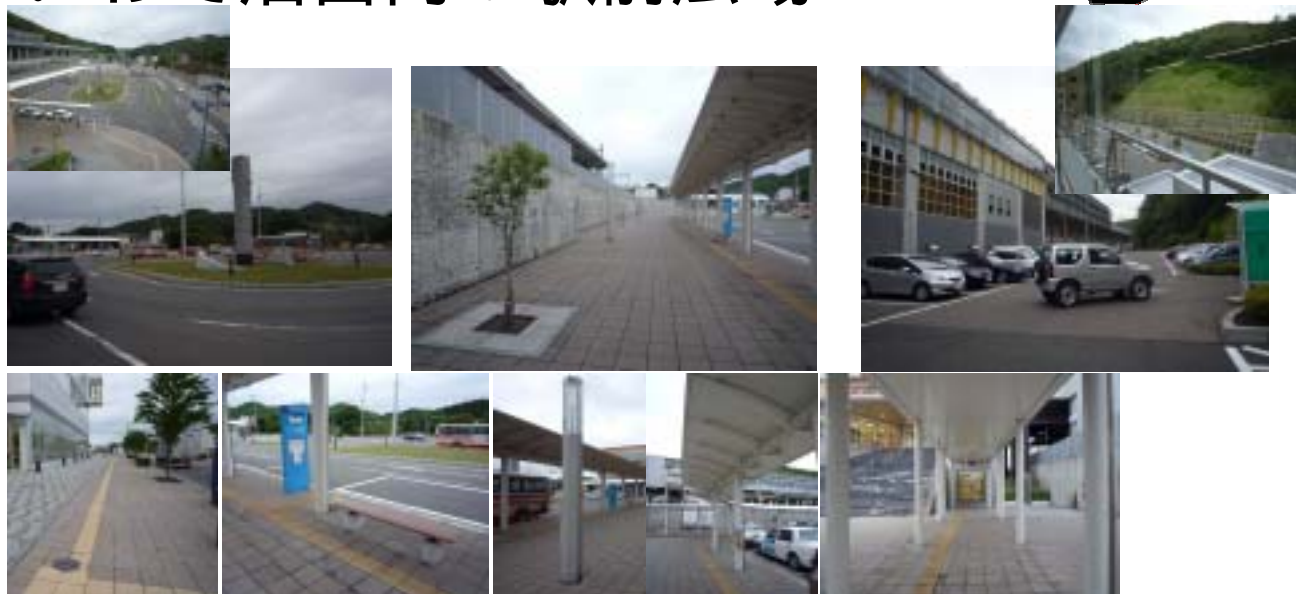
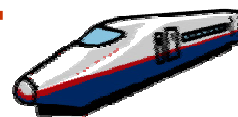
### 自由通路

内装は自然の中にある駅を意識して、木や石などの自然素材をメインに構成。コンコース前の待合い室、休憩スペース。

### 岩手広域交流センター「プラザあい」

3階建てで、観光案内や物産コーナー、町の紹介コーナー（地元出身者の展示）、多目的ホール、展望デッキなどがある。

## いわて沼宮内：駅前広場



### 駅前広場機能

西口はバス・タクシー乗降場、タクシープール。シェルターは乗降場と駅入口まで連続的に設置されている。東口は山が迫っており大規模な駐車場のみ。

### デザイン

茶系の舗装をベースに、シェルターや照明は白で統一。広場内の植栽は未熟。ロータリーには石のモニュメント。

# いわて沼宮内：周辺



## 周辺のデザイン

駅前の通りは駅広と同じ舗装で、植栽帯が設置されている。ファニチャー類は青色で統一されている。

## 周辺施設等

駅周辺は住宅を中心としたまちなみであり、コンビニ、ガソリンスタンド程度の小規模な商業施設があるのみ。タクシーの事務所。



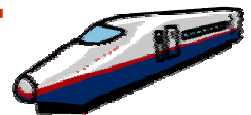
# 秋田新幹線：田沢湖駅

(秋田県仙北市)



開業	1997年3月(秋田新幹線・新駅舎)、1923年8月(在来線)
駅構造	地上駅
在来線	田沢湖線を利用したミニ新幹線方式、田沢湖線
駅舎デザイン	ガラスを多用したシースルーステーション。平成9年グッドデザイン賞受賞。
駅施設	観光センター「フォレイク(観光案内、地域紹介、ダム事務所)」、売店・待合室等
駅前広場	地元の多様な植生を活かした植栽デザイン タクシープール・バス乗降場・一般車駐車場等
周辺	駅レンタカー、駐車場

## 田沢湖：駅舎デザイン

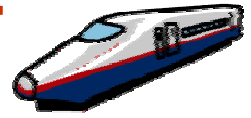


### 南口

ガラスを多用し、背後の山並みを透過するシースルーステーション。カーテンウォールの垂直部材と内部の柱により強調される縦のラインと水平な屋根でシンプルな印象。建物前面が曲面で奥行きを持たせている。



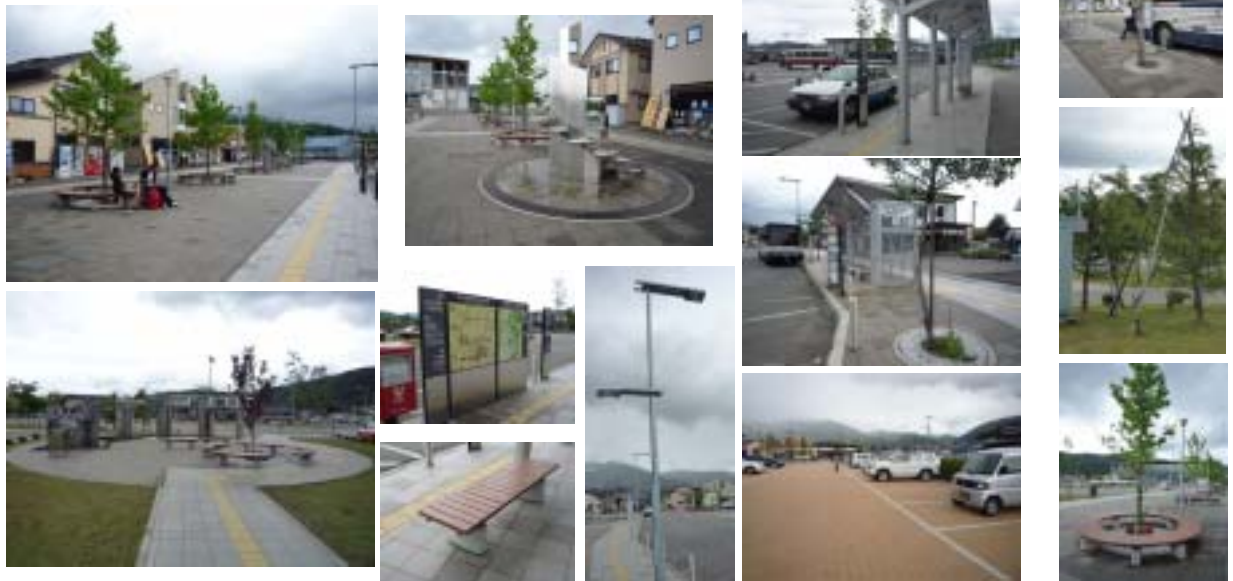
# 田沢湖：駅施設



## 田沢湖観光情報センター「フォレイク」

駅舎内に併設された総合インフォメーション。1階は観光案内、地域の自然や名産の紹介コーナーなど。2階には、森と水のテーマ館や秋田の観光スポットを紹介するキネマ倶楽部。木をふんだんに使いあたたかみと、外の光が差し込む開放感のある室内。

# 田沢湖：駅前広場



## 駅前広場機能

バス・タクシー乗降場、タクシープール、一般車駐車場。観光用の大型バス待機場もある。幅広の歩行者用通路や休憩用の広場スペースが十分に確保されている。

## デザイン

田沢湖観光の玄関口として、水と緑をテーマにした潤いある空間。植栽は複数の樹種を使用。照明は薄緑、サインやモニュメントはステンレスで統一。



# 田沢湖：周辺



## 周辺施設等

駅前広場に面して土産店や食事処が軒を連ねる。その他、市立田沢湖病院が駅前に立地する。周辺の住居・店舗はいずれも低層で、周囲の山並みが良く見渡せる。その他、レンタカー、駐輪場。

## 周辺のデザイン

駅前通りや周辺区画道路は駅前広場と同様のデザインが展開されている。

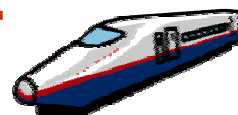
# 秋田新幹線：雫石駅

(岩手県雫石市)



開業	1997年3月(秋田新幹線)、1921年6月(在来線)
駅構造	橋上駅
在来線	田沢湖線を利用したミニ新幹線方式
駅舎デザイン	宮沢賢治の童話「銀河鉄道の夜」をモチーフにしたデザイン
駅施設	自由通路・売店・レストラン・待合室・地域案内等
駅前広場	タクシープール・バス乗降場等
周辺	星の駅団地(岩手県開発公社)

## 雫石：駅舎デザイン



### 北口

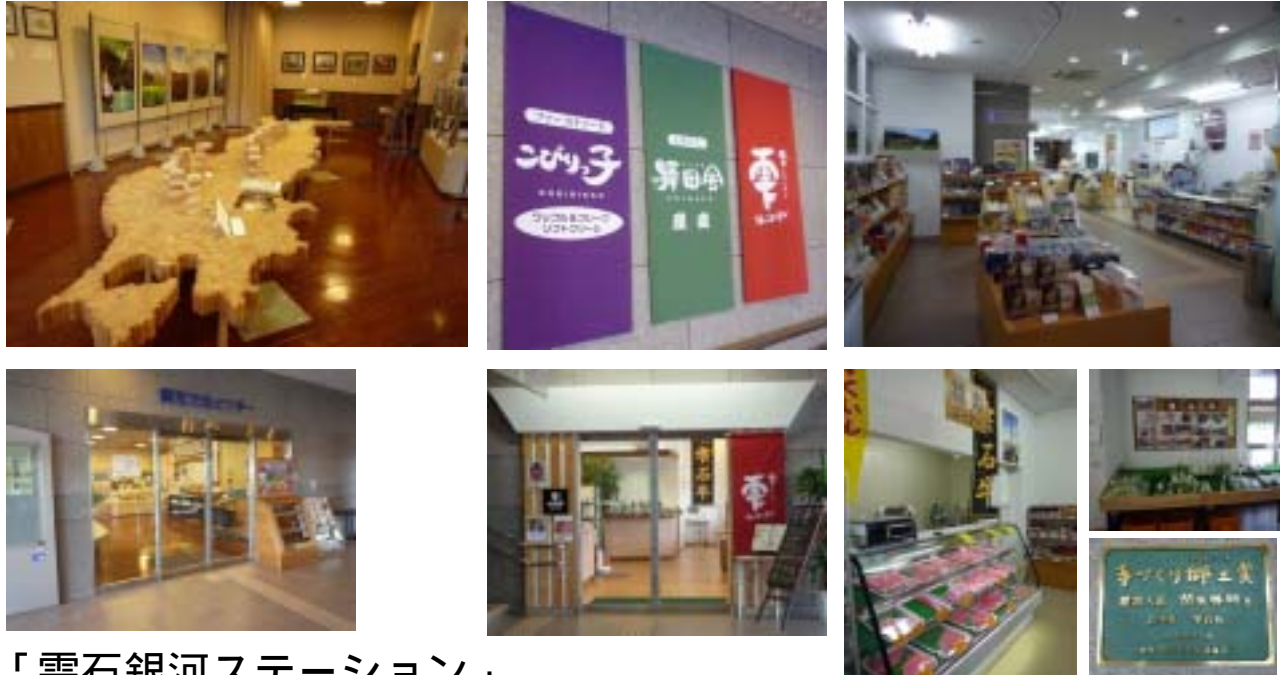
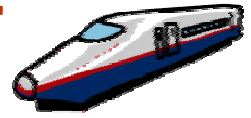
宮沢賢治の童話「銀河鉄道の夜」をモチーフにしたデザイン。北口は既成市街地。



### 南口

新たに開発された新市街地(星の駅団地)がある南口側。

# 雫石：駅施設



## 「雫石銀河ステーション」

駅舎内に併設された地域振興施設。観光交流センターや地元食材が味わえるレストラン、雫石牛や土産を販売する売店コーナーなど。

# 雫石：駅前広場



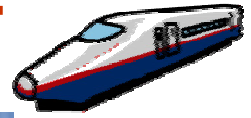
## 駅前広場機能

バス・タクシー乗降場、タクシープール、一般車駐車場。平成20年から始まった「どようの夕市」用の販売スペース（シェルター）が確保されている。

## デザイン

南口は、薄茶・赤茶・みどりを基調として、駅舎デザインとあわせた流線型のデザイン。

# 雫石：駅周辺



## 周辺のデザイン

周囲に広がる田園風景や山並みに馴染むように、緑の豊かな街路デザイン。宮沢賢治の童話をモチーフにしたモニュメントが点在する。

## 星の駅団地（岩手県開発公社）

南口駅前には岩手県開発公社により開発された住宅団地。計画戸数は85戸、平成16年より分譲開始され現在で6区画の空き。敷地面積が広くゆったりと庭を確保したこだわりを感じる家が見られる。



# 秋田新幹線：大曲駅

(秋田県大仙市)



開業	1904年12月 (1997年駅舎改良)
駅構造	橋上駅
在来線	田沢湖線を利用したミニ新幹線方式、奥羽本線
駅舎デザイン	江戸時代から水運の利をもたらしている河川の水のうねりを格子で表現。花火の街らしく、音・光・水がコンセプト。(グッドデザイン賞受賞)
駅施設	自由通路・売店・待合室・地域案内等
駅前広場	タクシープール・バス乗降場等
周辺	商店街、大曲駅前第二地区土地区画整理事業施行中

## 大曲：駅舎デザイン



### 東口

江戸時代から水運の利をもたらしている河川の水のうねりを格子で表現。



### 西口

東口と色味をあわせながら、箱形でガラスを前面に出したデザイン。



# 秋田新幹線：角館駅

(秋田県仙北市)



開業	1921年7月(1997年秋田新幹線開業)
駅構造	地上駅
在来線	田沢湖線を利用したミニ新幹線方式、秋田内陸縦貫鉄道秋田内陸線
駅舎デザイン	小京都にふさわしく武家屋敷風の入母屋式薬医門を形どった駅
駅施設	売店・待合室・地域案内等
駅前広場	グレーと木を基調とした歴史性を活かしたデザイン
	タクシープール・バス乗降場等
周辺	角館駅観光案内所

## 角館：駅舎・駅前広場



駅舎や広場内の休憩施設・乗降場等、周辺の観光案内所なども含めて、まちの歴史性を反映したデザインで統一感のあるまちなみ。舗装は、建造物やまちの雰囲気にも馴染む落ち着いたグレーを基調としている。